

第21回大気ライダー研究会プログラム

開催月日：2017年2月14日（火）

開催場所：首都大学東京秋葉原キャンパス

11:00~12:20 上層大気ライダー観測

(1) 光学リモートセンシングによる金属原子層・金属イオン層の研究【招待講演】

○津田卓雄（電通大）、中村卓司、江尻省、西山尚典（極地研）、阿保真（首都大）、津野克彦（理研）、野澤悟徳（名大）、川原琢也（信州大）、川端哲也（名大）、斎藤徳人、和田智之（理研）、C. M. Hall（ノルウェー北極大）、高橋透（極地研）、J. Gumbel、J. Hedin（ストックホルム大）

(2) 赤道大気レーダ、ライダー、CALIOPによる火山性成層圏エアロゾルの観測

○阿保真、柴田泰邦、長澤親生（首都大）

(3) ニーオルスン上空におけるエアロゾル高度分布の季節変化

○柴田隆（名大）、白石浩一（福岡大）、岩崎杉紀（防衛大）、塩原匡貴（極地研）、鷹野敏明（千葉大）

13:20~15:00 対流圏ライダー観測

(4) 赤道域上部対流圏のオゾンライダー観測

○長澤親生、柴田泰邦、阿保真（首都大）、鈴木順子（JAMSTEC）

(5) 陸別とつぐばのミーライダーで観測された森林火災起源の煙

○泉敏治（気象研）、内野修、森野勇（国立環境研）、柴田隆、酒井哲（名大）、永井智広（気象研）

(6) 多波長ラマンライダーとスカイラジオメーターによる対流圏エアロゾルの光学特性の波長依存性
—2003年5月シベリア森林火災イベントにおいて—

○村山利幸（東京海洋大学）、Detlef Mueller（Univ. Hertfordshire）、関口美保（東京海洋大学）

(7) ソウルにおける偏光OPC黄砂質量とライダー黄砂消散係数との比較

○清水厚（国立環境研）、小林拓、沖由裕（山梨大）、杉本伸夫、西澤智明（国立環境研）、S-W. Kim（ソウル大）

(8) モンゴル・ゴビ砂漠から発生するアジアダストのシーロメーターモニタリングシステム

○甲斐憲次（名大・環境）

15:15~16:45 ライダー技術

(9) 1.6 μm DIALによる下部対流圏のCO₂連続観測

○柴田泰邦、長澤親生、阿保真（首都大）

(10) 局地的大雨予測のための小型水蒸気ライダーの開発：ラマン方式と差分吸収方式の比較

○酒井哲（気象研）、阿保真（首都大）、永井智広、泉敏治、瀬古弘、川畑拓矢、内野修（気象研）、柴田泰邦、長澤親生（首都大）

(11) 近赤外3波長DIALによる対流圏の昼間における気温測定法

○柴田泰邦、長澤親生、阿保真（首都大）

(12) Ho:YLF レーザによる風ライダー【特別講演】

○水谷耕平、石井昌憲、青木誠（NICT）、大塚涼平（首都大）、佐藤篤、浅井和弘（東北工大）

講演時間（質疑込み）：招待講演：40分 特別講演：30分 一般講演：20分